

# 地理歴史(世界史) (2023)

- (注意事項)
- 1 問題文は21ページあります。
  - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
  - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
  - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
  - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
  - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

I 次のA～Dの資料とそれに続く文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 「( 1 )が詩の中で、抵当に入った土地の『いたるところに立った標識を引き抜き、それまで奴隷のようだった土地も今は自由』と誇っている(中略)。そして借金のために引き立てられた市民のうち一部は外国から連れ戻したが、彼らは『アッティケの言葉をもはや語れず、いかに諸所を流転していたかを偲<sup>しの</sup>ばせた。またこの土地に留まって恥すべき奴隷に落ちた人々を』自由の身にしてやったと言っている。」

上の資料は、前6世紀初頭にアテネで改革をおこなった人物( 1 )について、ローマ時代に活躍した伝記作家( 2 )がその著『対比列伝』(『英雄伝』)の中で、述べたものの一節である。

出典：村川堅太郎他訳『世界文学全集 5』、筑摩書房、1967年。

〈設問〉

(1) 空欄1に入る人物に関する記述a～cの正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

1

- a 血縁に基づく4部族制を地縁に基づく10部族制に改めた。
- b 血統ではなく財産額の大小によって市民の参政権を定めた。
- c 軍艦の漕ぎ手として活躍した無産市民の発言力の高まりを背景に、民主政を完成させた。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(2) 空欄2に入る人物は、次のうち誰か。

2

- ① プリニウス
- ② プルタルコス
- ③ ヘロドトス
- ④ ホメロス
- ⑤ リウイウス

B 「お国の羊です（中略）。羊は非常におとなしく、また非常に小食だということになっておりますが、今や〔聞くところによると〕大食で乱暴になり始め、人間さえも食らい、畑、住居、町を荒廃、破壊するほどです。」

上の資料は、<sup>3</sup>テューダー朝第2代の王に仕えた（ 4 ）が、その著書『ユートピア』の中で当時のイギリスにおけるある社会事象について述べたものである。  
<sup>5</sup>

出典：澤田昭夫訳『改版 ユートピア』，中公文庫，1993年。

〈設問〉

(3) 下線部3に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

3

- ① 王権神授説を唱えて議会を軽視するとともに、ピューリタンを圧迫した。
- ② 修道院を廃止して、その土地財産を全て王有地とし絶対王政の基盤とした。
- ③ 娘のメアリ1世はフランス王と結婚して、カトリックを復活させた。
- ④ 無敵艦隊をやぶって、海上覇権の獲得に乗り出した。
- ⑤ 離婚問題を機に国王至上法（首長法）を制定して、国教会の首長であると宣言した。

(4) 空欄4に入る人物は、次のうち誰か。

4

- ① エラスムス
- ② クロムウェル
- ③ チョーサー
- ④ トマス=モア
- ⑤ ラブレー

(5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

5

- ① 囲い込み（エンクロージャー）の進展により、多くの農民が土地を失った。
- ② 航海法の制定により、経済が混乱した。
- ③ ジェントリ（郷紳）の没落により、王権が強化された。
- ④ ノーフォーク農法の導入により、農業生産力が向上した。
- ⑤ 多くのアイルランド農民が、不在地主の小作人となった。

C 「聖なる清皇帝の命令によって国境画定のために派遣された高官たちは、・・・皇帝陛下の大使たち・・・と、（ 8 ）近くで会話し、・・・国境を越えて、お互いに殺戮を繰り返したり、略奪を行ったり、あらゆる秩序紊乱及び攪乱を行う（中略）狩猟民達の凶々しい行為の抑止と鎮圧のために、そして中国およびロシア両帝国の国境を正確に確定するために、最後に、恒常的な平和の確立と恒久的同盟締結のために、相互の同意を得て、以下の条項を決

議し、決定する。

(中略)

( 8 )近傍にて、( 6 )二八年七月二四日」

上の資料は、清朝がロシアと結んだ( 8 )条約の冒頭と最後の部分で、この条約は両国間の国境の策定と通商の開始を定めた。清朝が外国と結んだ初の対等条約でもあった。

出典：歴史学研究会編『世界史史料 5』、岩波書店、2007年。

〈設問〉

(6) 下線部6の皇帝の名と空欄6に入る元号に共通するものは、次のうちどれか。 6

- ① 永楽
- ② 乾隆
- ③ 康熙
- ④ 万暦
- ⑤ 雍正

(7) 下線部7の皇帝は、次のうち誰か。 7

- ① アレクサンドル1世
- ② アレクサンドル2世
- ③ エカチェリーナ2世
- ④ ニコライ1世
- ⑤ ピョートル1世

(8) 空欄8に入る地名は、次のうちどれか。 8

- ① アイグン
- ② イリ
- ③ キャフタ
- ④ ネルチンスク
- ⑤ プレスト=リトフスク

D 「現在の世界の国々は、一本の綱に結ばれた登山チームと似ているところがある。ともに山頂まで這い登ることができるかもしれないし、ともに奈落の底に滑り落ちてしまうかもしれない。こうした災禍から逃れたいのであれば、各国の政治指導者は自分たちの狭い利益よりも一段上に立って、深刻な現状を意識しなければならない。(中略) 新たな政治への取り組みにおいて基本原則とすべきは、簡単なことである。それはつまり、核戦争は、政治的目

的であれイデオロギー的目的であれ、いかなる目的を達成する手段ともなり得ない、という原則である。」

上の資料は、長くヨーロッパで確執を経験してきたドイツとフランスで2006年に刊行された共通歴史教科書のコラムで、( 9 )が1987年に出版した著書から引用された一節である。( 9 )はその2年前の1985年3月に、危機的状況にあったソ連の共産党書記長に就任した。当時、ソ連経済は疲弊していて、ソ連を「悪の帝国」と非難するアメリカ合衆国大統領( 10 )の仕掛けた技術開発競争や軍拡競争を支えることも、国民の期待に応えることもできなくなっていた。国民の不満は増大し、1986年4月にはチェルノブイリ原発事故がおこり、この国の末期的状態を象徴するものと世界には映った。

出典：ペーター=ガイス・ギヨーム=カントレック監修，福井憲彦・近藤孝弘監訳『ドイツ・フランス共通歴史教科書【現代史】』，明石書店，2008年。

〈設問〉

(9) 空欄9に入る人物に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

9

- a 情報公開（グラスノスチ）による言論の自由化や国内の改革（ペレストロイカ）を提唱した。
- b カーターと首脳会議を開催し、冷戦の終結を宣言した。
- c この人物に対する保守派のクーデタは、ソ連大統領エリツィンの反対などで失敗に終わった。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(10) 空欄10に入る人物は、次のうち誰か。

10

- ① アイゼンハワー
- ② ニクソン
- ③ ブッシュ（子）
- ④ ブッシュ（父）
- ⑤ レーガン

II 次の文章を読み、設問(1)~(10)に対する答えをそれぞれ①~⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

奴隷制は古代ギリシア・ローマ世界で典型的に展開したとされるが、そこに限られたわけではなく古今東西の多くの社会で多様な姿でみられ、隷属労働や児童労働も含めて今なお深刻な問題である。

1 アリストテレスは奴隷を「もの言う道具」と定義したが、2 アウグスティヌスや3 マルティン=ルターなどの知識人も、同時代人のほとんどの人々と同じように奴隷制を肯定的にとらえていた。英語で奴隷を意味する *slave* は、ラテン語の *sclavus*、ギリシア語の *sklavos* を語源とするが、それはかつて「他者」としての4 スラヴ系民族を購入・使役したことに由来する。奴隷とは、債務不履行、戦争捕虜や人さらい、強制連行、人身売買などで「主人」に供給されたヒトのことであり、そのヒトを財産と規定し、所有し、使役することが可能かつ合法とされる社会が奴隷制社会とするなら、まさに古代ギリシア・ローマはそうした社会だった。しかし、近世・近代になっても、奴隷制はなくなったわけではない。

大航海時代以降、西ヨーロッパ勢力は南北アメリカ大陸と西インド諸島に植民地を設置したが、そこにはすでに5 先住民が独自の社会を築いていた。入植者は彼らを征服し、酷使し、さらに自分たちが持ち込んだ感染症で先住民の人口が激減すると、不足する労働力を補うためにアフリカ大陸から運ばれた黒人を奴隷として投入し、16世紀にはモノカルチャー奴隷制プランテーションが成立した。こうして、サハラ砂漠以南のアフリカ社会は壊滅的な打撃を受けることになり、アメリカ地域では奴隷制社会が形成され、その奴隷貿易は西ヨーロッパに莫大な富をもたらした。

イギリスでは、東インド会社や王立アフリカ会社等がこうした奴隷貿易に従事していたが、20世紀にビートルズを生むことになる港町( 6 )はブリストルとともに奴隷貿易の拠点として経済的に潤っていた。いっぽうで、奴隷制に反対する運動もイギリスで大きなうねりとなっていった。奴隷制の興隆をキリスト教の福音主義の立場から批判したウィリアム=ウィルバーフォースは、学友7 ピット (ウィリアム=ピット) などの支援もえながら反奴隷制運動を展開した。提案を撥ねつけていた議会もようやく1807年には奴隷貿易を禁止する法を制定し、さらに、第1回選挙法改正を実現したチャールズ=グレイ内閣のもと、1833年に奴隷制は廃止された。

フランスでは、植民地だったハイチの独立運動を受けて、8 国民公会が奴隷制を廃止したものの、その後権力を掌握したナポレオン=ボナパルトが奴隷制を復活させてしまった。フランスが最終的に奴隷制を廃止するのは、1820年の奴隷貿易禁止を経て、1848年に成立する9 第二共和政をまたなければならなかった。

10 アメリカ合衆国の独立宣言を起草し、第3代大統領となったトマス=ジェファソンは、奴隷

制否定論者でありながら多数の奴隷を所有して農園で働かせ、身の回りの世話などをさせたことでも有名である。アメリカ合衆国は南部における大規模な奴隷制プランテーションの上に成立した国家であったが、北部で奴隷制批判と廃止運動が高揚すると、これが国を二分する一大争点と化した。結局、19世紀半ばの南北戦争を機に奴隷制はようやく廃止されたが、解放された後も黒人が置かれた社会状況は厳しく、他の有色人種に対する人種差別問題とともに深刻な社会問題として残り、現在にいたっている。

〈設問〉

(1) 下線部1に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

11

- ① イデア論を唱え、有徳者による哲人政治を理想とする国家論を説いた。
- ② イブン=ハルドゥーンの主著は、彼の哲学書への註釈書である。
- ③ 「人間は万物の尺度である」として、真理の主観性を唱えた。
- ④ 「万学の祖」と呼ばれる彼の学問体系は、スコラ学に大きな影響を与えた。
- ⑤ プラトンの師で、アテネで学校を開いた。

(2) 下線部2に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

12

- ① ストア派の哲学者として、自らの体験と省察を『自省録』に残した。
- ② 単性論を唱えてアレクサンドリア司教に任じられ、『神の国』を執筆した。
- ③ 同時代のアリウスとともに正統教義の確立につとめ、教父と呼ばれる。
- ④ マニ教に傾倒したがキリスト教に回心し、『告白』（『告白録』）などの著作を残した。
- ⑤ ユリアヌス帝に仕えて神寵帝理念を定式化し、『教会史』を残した。

(3) 下線部3に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

13

- ① カール5世に破門された後、ザクセン選帝侯に保護された。
- ② 司教制度を廃止して、長老主義を取り入れた。
- ③ ドイツ農民戦争には初めから批判的で、諸侯に徹底的な鎮圧を求めた。
- ④ 人の救いを信仰のみにおき、信仰の基礎を聖書のみにおくとの立場から、贖宥状の販売を批判した。
- ⑤ フッガー家出身の教皇レオ10世がドイツで販売させた贖宥状を批判した。



- (4) 下線部4に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 14
- ① クロアチア・モンテネグロがユーゴスラヴィア連邦からの分離を宣言すると、セルビアとの間で内戦が勃発した。
  - ② スラヴ諸語はマジャール語やフィン語などとともに、インド=ヨーロッパ語族に属する。
  - ③ 第二次世界大戦は、ナチス=ドイツがハンガリー侵攻を開始したことで始まった。
  - ④ チェコスロヴァキアでは「プラハの春」と呼ばれる市民運動がおこったが、ドプチェクはこれをただちに弾圧した。
  - ⑤ ベーメン（ボヘミア）の新教徒がハプスブルク家に反抗したのをきっかけに、三十年戦争がおこった。

- (5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 15
- ① アメリカのスペイン植民地では、アシエンダ制に代わり債務奴隷化した先住民などを労働力とするエンコミエンダ制がひろがった。
  - ② オーストラリアの先住民マオリは、土地を守るためにイギリスの支配に抵抗したが、最後は武力によって制圧された。
  - ③ 西部出身のジョンソン大統領は、白人支持層のためにミシシッピ以東の地域から先住民を全面的に排除するインディアン強制移住法を制定した。
  - ④ ラス=カサスのように先住民の救済につとめた人物も一部には存在したが、多くの場合、抵抗を続ける先住民を植民者が労働力として酷使した。
  - ⑤ ロードシアは、ポルトガル人入植者の子孫のブール人（アフリカーナー）が先住アフリカ人を支配して築いた。

- (6) 空欄6に入る地名は、次のうちどれか。 16
- ① ストックトン
  - ② バーミンガム
  - ③ マンチェスター
  - ④ ヨーク
  - ⑤ リヴァプール



(7) 下線部7に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

17

- ① カトリック教徒解放法を成立させた。
- ② 穀物法を廃止した。
- ③ 審査法を廃止した。
- ④ 責任内閣制を始めた。
- ⑤ 第1回対仏大同盟を結成した。

(8) 下線部8が開催されていた時期に属さない出来事としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

18

- ① ヴァレンヌ逃亡事件
- ② ヴァンデーの反乱の勃発
- ③ 共和暦（革命暦）の制定
- ④ 総最高価格法（最高価格令）の制定
- ⑤ ルイ16世の処刑

(9) 下線部9に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

19

- ① 市街戦によりシャルル10世は退位し、共和政が成立した。
- ② 1848年4月の選挙結果に反発した各地の農民は、六月蜂起をおこした。
- ③ 大統領に当選したルイ=ナポレオンは、国民投票を経ずに皇帝に即位した。
- ④ 臨時政府には、社会主義者サン=シモンや労働者の代表も加えられた。
- ⑤ 二月革命が他国に波及して始まった「諸国民の春」のなかでウィーン体制は崩壊した。

(10) 下線部10に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

20

- ① 南北戦争後、南部の旧プランターや白人小農民らは北部が地盤の共和党に抵抗した。
- ② 南北戦争後、民主党主導の再建策で黒人に市民権や参政権が付与されたが、結局彼らの投票権は剥奪された。
- ③ フォードは、ケネディ暗殺後、公民権法を成立させた。
- ④ マッキンリーらによる「赤狩り」が、1950年頃に始まった。
- ⑤ クリントンは同時多発テロ事件に際し、アフガニスタンに対し軍事行動をおこし、ターリバーン政権を打倒した。

Ⅲ 8世紀のユーラシア大陸に関する次の文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。ただし、設問は必ずしも8世紀に限定されるものではない。

8世紀のユーラシア大陸では、古代帝国が変質あるいは解体に向かい、新たな帝国が誕生していた。かつてのローマ帝国は、コンスタンティノープルを中心とした<sup>1</sup>ビザンツ帝国に変貌を遂げ、ヨーロッパの西方には<sup>2</sup>ローマ教会と連携する<sup>3</sup>フランク王国が台頭した。前世紀に興ったイスラームは、またたく間にその勢力と版図を拡大し、<sup>4</sup>ウマイヤ朝に代わった<sup>5</sup>アッバース朝は、<sup>6</sup>地中海沿岸の北アフリカから<sup>7</sup>内陸アジア、インダス川にいたる広大な地域を制圧した。東アジアでは、第二次世界帝国として繁栄した<sup>8</sup>唐が衰退期に入っていた。そして、ユーラシア大陸から少し離れた洋上には、西の島国<sup>9</sup>イギリスと東の島国<sup>10</sup>日本の原型ができた。

〈設問〉

- (1) 下線部1に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 21
- ① イタリア半島のラヴェンナ地方は8世紀半ばにブルグンド王国に奪われた。
  - ② スラヴ系のブルガール人が建国したハンガリー王国を、11世紀に併合した。
  - ③ ヘラクレイオス1世の時代に、プロノイア制がしかれた。
  - ④ ラテン帝国打倒後に復興した帝国は、1453年にセリム1世により滅ぼされた。
  - ⑤ レオン3世の聖像禁止令で東西教会の対立は激化し、両教会は1054年に分離した。
- (2) 下線部2に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 22
- ① 使徒パウロの後継者として首位の座を主張するローマ司教は、やがて教皇と称するようになった。
  - ② 宗教改革に対抗するためカルケドン公会議を開いて、教皇の至上権とカトリック教義を再確認した。
  - ③ トマス=アクィナスは『神学大全』をあらわし、スコラ学の普遍論争を収拾した。
  - ④ バドリオ政権との間に結ばれたラテラノ(ラテラン)条約で、教会の国家からの独立が保障された。
  - ⑤ フランス王フィリップ2世の時代に、教皇庁はアヴィニョンに移った。

(3) 下線部3に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

23

- ① カールは宮廷にアルクインら学者を多数招いたが、そこから起こった文芸復興をカロリング=ルネサンスという。
- ② カールは在地の有力豪族を退けて、自ら派遣した伯に統治させて中央集権体制を確立した。
- ③ カールと騎士たちの武勲を描いた『ローランの歌』は、セルバンテスの代表作である。
- ④ 西フランク王国では、アンジュー伯ユーグ=カペーが王位に就いた。
- ⑤ 東フランク王国では、シュタウフェン朝のオットー1世が皇帝として戴冠された。

(4) 下線部4に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

24

- ① アッバース朝の成立後、グラナダを都として後ウマイヤ朝が建てられた。
- ② イベリア半島の西ゴート王国を滅ぼした。
- ③ ウマイヤ家のシリア総督ウマルが、ダマスクスを都にこの王朝を開いた。
- ④ 征服地の先住民でも改宗すれば、ジズヤとハラージュは免除された。
- ⑤ タラス河畔で唐軍と戦った。

(5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

25

- ① アラビア語に代わり、ペルシア語が公用語となった。
- ② この王朝以降、サマルカンドやバグダード等に製紙工場が建設された。
- ③ ファーティマ朝は、この王朝のカリフの権威を尊重した。
- ④ マンスールの治世に黄金時代を迎えた。
- ⑤ ハールーン=アッラシードは、フランク王クローヴィスと使節を交換した。

(6) 下線部6に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

26

- ① イタリアは20世紀にイタリア=トルコ戦争をおこして、エリトリアを獲得した。
- ② ファーティマ朝は、カイロにニザーミーヤ学院を創建した。
- ③ フランスのシャルル10世は、1830年にチュニジア出兵をおこなった。
- ④ ベルベル人のあいだでは、11世紀半ばにイスラームへの改宗が急速に進んだ。
- ⑤ モロッコ事件後、スペインはモロッコの大半を保護下に置いた。

- (7) 下線部7に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 27
- ① ウイグルは、9世紀にエフタルに敗れて滅亡し、一部はタリム盆地に移動した。
  - ② カラハン朝の分裂抗争のなかから、軍人のティムールが頭角をあらわした。
  - ③ サファヴィー朝のアッバース1世は、イスファハーンを首都とした。
  - ④ 清は東トルキスタン全域を占領して「新疆」と称し、モンゴル・台湾・チベットとともに藩部とした。
  - ⑤ トルコ系のソグド人は、ユーラシアの東西を結ぶ交易ネットワークを構築した。

- (8) 下線部8に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 28
- ① この王朝は、節度使やキルギスの援軍を得て安史の乱を鎮圧した。
  - ② 高句麗はこの王朝の制度・文化を摂取して律令制をしき、さらに骨品制を採用した。
  - ③ この王朝は、服属した諸民族の首長に統治をまかせ、要所に都護府をおいて監督させる羈縻政策をとった。
  - ④ 7世紀末、大祚榮は東京城（上京竜泉府）を都に高麗を建て、この王朝の冊封を受けた。
  - ⑤ 8世紀半ば、均田制とともにくずれた募兵制に代わり、府兵制が採用された。

- (9) 下線部9に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 29
- ① イギリス議会の起源は、ヘンリ3世によって招集された模範議会である。
  - ② イギリスの封建社会は最初から王権が強く、ステュアート朝を開いたヘンリ2世はフランス西半部も領有した。
  - ③ 共同で即位したウィリアム3世とメアリ2世の下で、議会は権利の章典を制定し、立憲王政が確立した。
  - ④ 百年戦争はヴァロワ家出身の母を持つエドワード3世が、フランス王位を主張して始まった。
  - ⑤ 保守党のグラッドストンは、スエズ運河株式会社の株を買収した。

- (10) 下線部10に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 30
- ① 『後漢書』東夷伝によれば、奴国は後漢に朝貢し武帝から印綬を受けた。
  - ② 唐に留学した阿倍仲麻呂は、官僚に抜擢されたが帰国し朝廷で活躍した。
  - ③ 琉球王国の清への朝貢は、日本の琉球領有（琉球処分）後も続いた。
  - ④ 三国防共協定を発展させ、日独伊三国同盟を結んだ。
  - ⑤ 田中角栄首相はニクソン訪中の前年に北京を訪問し、日中平和友好条約を締結した。

IV 次のA～Bの文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 12世紀のインド洋周辺では、中国商人が東シナ海・南シナ海から南インドにまで進出し、各地の都市をつなぐ商業ネットワークができた。それより西のアラビア海では、ムスリム商人の商業ネットワーク<sup>1</sup>ができていた。さらに西の地中海では、イタリア商人が毛織物やヨーロッパの南北二つの商業圏を繋いだ南ドイツの交易都市<sup>2</sup>からの銀を携えて活躍した。

13世紀のモンゴル帝国時代<sup>3</sup>にはユーラシア大陸の一体化がすすみ、陸上でも海上でも東西交流が活性化した。しかし、14世紀に入ると、北半球はアジア由来の感染症や気候の寒冷化<sup>4</sup>にともなう飢饉などにより社会不安が増大し、それまでの活発な交流を支えた商業ネットワークは混乱し、いちじ寸断されてしまった。このネットワークは15世紀に復活して、ふたたびヒト・モノ・カネ・情報が往来するようになった。鄭和の大航海がおこなわれ、さらにアジアとの直接的な交易を求めてヨーロッパ勢力の大航海<sup>5</sup>がうながされた。こうして、アメリカ大陸も含めた世界の一体化が本格的に始動することとなる。

〈設問〉

(1) 下線部1に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

31

- a 『エリュトウラー海案内記』が、ムスリム商人によって書かれた。
- b アイユーブ朝からマムルーク朝の時代には、カーリミー商人がインド洋と地中海の交易をむすんだ。
- c 10世紀半ば以降、紅海ルートに代わりペルシア湾ルートが重要になった。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(2) 下線部2の都市としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

32

- ① アウクスブルク
- ② ダンツィヒ
- ③ ハンブルク
- ④ プレーメン
- ⑤ リューベック

(3) 下線部3に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

33

- ① 元では、科擧の廃止や復活があり、科擧のおこなわれた回数も少なかったため、士大夫が官界で活躍する機会は少なかった。
- ② チンギス=ハンは、軍事・行政組織として緑營を設置した。
- ③ チンギス=ハンの死後即位したオゴタイは、北京に都を建設した。
- ④ バトゥはフビライ即位に対する長期にわたる反乱を主導したが、敗北した。
- ⑤ モンゴル軍はアッバース朝を滅ぼした後、ワールシュタットの戦いでドイツ・ポーランド連合軍を破った。

(4) 下線部4に関する記述a～cの正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

34

- a 黒海沿岸部との交易からイタリアに入ったペスト（黒死病）は、ヨーロッパのほぼ全域に流行した。
- b ヨーロッパでは、深刻な労働力不足が領主に対する強い立場を農民に与え、領主への農奴的従属から解放される農民が増えていった。
- c 元・高麗・日本で中央政府の力が弱まると、東シナ海では武装した海の民を中心とする倭寇の略奪が活発になった。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(5) 下線部5に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

- ① アメリカ大陸からもたらされたトウガラシは、アジアでは韓国や中国、タイ、インドなどで主要な調味料となり、独自の食文化を生み出した。
- ② 現在のブラジルにあたる地域でポトシ銀山が発見された後、メキシコでも鉱山が見つかり、スペインによる開発が進められた。
- ③ スペインの「航海王子」エンリケは、航海学校を設立して各種の技術開発にあたらせ、アフリカ西岸の探検に乗り出した。
- ④ スペインのコンキスタドールであるコルテスは、インカ帝国を滅ぼし首都クスコを破壊した。
- ⑤ 地中海原産のトマトは、小麦などとともにヨーロッパ人がアメリカ大陸に持ち込んだ作物である。

B 近代スポーツは、19世紀のイギリスにおいて成立し、世界各地に普及した。その歴史を概観すると、まず「スポーツ」は主に「気晴らし」を言い表す語として17世紀のイギリスで浸透した。とりわけジェームズ1世は、自ら狩猟やテニスに親しみ、スポーツを振興した。同世紀から18世紀にかけてイギリスは、オランダ、フランスとの植民地争奪戦に勝利し、海外貿易の覇権を握った。この時代にスポーツはジェントルマンの娯楽として発展し、狩猟や競馬は高貴なスポーツとして位置づけられていく。ヴィクトリア期には、産業革命を背景に豊かになったミドルクラスにも広く普及し、パブリック・スクールの体育教育に導入された。こうしたなか、各種競技のルール<sup>6</sup>の統一・成文化が進み、サッカーやラグビー、陸上競技など、近代スポーツの多くが次々とイギリスで成立していった。

イギリスで発展した近代スポーツは、19世紀に他のヨーロッパや南北アメリカの諸国に伝搬していく。こうしたスポーツの国際化の流れの中で、古代オリンピック復興の動きが生まれる。古代ギリシア・ローマ文化への関心は、18世紀の古典主義の影響によって拡大し、1821年に勃発したギリシア独立戦争に対する英仏の軍事支援の原動力にもなった。こうしたなか、フランスの教育学者クーベルタン男爵は、プロイセンに敗れた祖国を立て直すために<sup>9</sup><sup>10</sup>教育改革を主張し、肉体と精神の調和を目指す古代ギリシアのオリンピックに魅せられた。彼は1894年に国際オリンピック協会を創設し、全世界の青年の平和の祭典としてオリンピックを定期開催することに成功した。



〈設問〉

(6) 下線部6に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

36

- ① ヘンリ7世は、東インド会社を設立してアジア進出にのりだした。
- ② オランダはアンボイナ事件によって、イギリスの勢力を南アフリカから締め出し、ケープ植民地を建設した。
- ③ イギリスはオーストリア継承戦争の結果、フランスから北アメリカの領土を獲得した。
- ④ フレンチ=インディアン戦争に勝利したイギリスは、フランスからカナダとミシシッピ以東のルイジアナを、オーストリアからフロリダを獲得した。
- ⑤ イギリスは、フランスと結んだベンガル太守の軍をプラッシーの戦いでやぶり、その後、インド東部の大部分をベンガル管区に編入した。

(7) 下線部7に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

37

- a アダム=スミスの流れを引くマルサスやリストらの古典派経済学が、自由貿易論を押し進めた。
- b 大規模な機械製工業が発達すると、スティーヴンソンは蒸気機関車、カートライトは蒸気船を開発し、交通・運輸の一大変革がおこった。
- c フランスでは、その進行は緩慢で、七月王政をへて製鉄業の発展した第二帝政期に本格化した。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(8) 下線部 8 に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

38

- ① ラテンアメリカでは、19世紀前半に、北部ではサン=マルティン、南部ではシモン=ボリバルらによって、独立が達成された。
- ② ラテンアメリカ諸国では、植民地生まれの白人であるメスティーソの大地主層が独立運動の中心となった。
- ③ アメリカ合衆国の第5代大統領モンローの時代に、先住民強制移住法が定められ西漸運動が加速化し、先住民の抵抗が強まった。
- ④ アメリカ=メキシコ戦争の結果、アメリカ合衆国はメキシコからカリフォルニアなどを獲得した。
- ⑤ 産業革命がすすみ、資本主義が発達したアメリカ合衆国の北部では、イギリスとの自由貿易を求める声が強まり、南部と対立した。

(9) 下線部 9 の交戦国に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

39

- ① カルロヴィッツ条約によって、オスマン帝国はハンガリー・トランシルヴァニアなどをフランスに割譲した。
- ② ムハンマド=アリーは、在地のワッハーブ派を一掃してエジプト総督となった。
- ③ アブデュルハミト2世は司法・行政・財政・軍事にわたる大規模なタンジマートを開始した。
- ④ クリミア戦争の結果、ロシアは黒海の中立化と、1840年のパリ条約の取決めを再確認させられた。
- ⑤ ロシアはサン=ステファノ条約を締結して、ルーマニア・セルビア・モンテネグロを独立させたほか、ブルガリア自治公国の領土を拡大して保護下におき、南下政策を前進させた。

(10) 下線部10に関する記述 a～c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

40

- a フリードリヒ=ヴィルヘルム 1 世は、国家財政をたてなおすとともに、農場領主制の担い手であるユンカー（地主貴族）を官僚や将校とし、徴兵制をしいた。
- b オーストリアとともに、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン両州をめぐる対立から、デンマークと開戦して勝利をおさめた。
- c ビスマルクは、スペイン王位継承問題をきっかけに、プロイセン=フランス戦争をおこした。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

V 次のA～Bの文章を読み、設問(1)～(10)に対する答えをそれぞれ①～⑤から1つ選んで、その記号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 10世紀以降の北アジアに現れた漢民族以外の民族の王朝は、漢文化に接しつつ、自己の民族の独自性を保とうとしながらも漢文化に融合していった。このような王朝の中には、統治の上で中国風の都城を建設し、統治者が皇帝を名乗って唐や宋の制度を積極的に取り入れるものも存在した。その一方で、独自の文字をつくり、仏教を信仰して仏典を印刷する事業を行うこともあった。これらの多様な諸勢力を統一したモンゴルは、中央アジア・西アジアへの進出を経て東西にまたがる広大な領土を有し、東西交流の交通網を発展させた。元朝初代大ハンの正統性を継承するとして清朝は、( 5 )を創始して公文書に使用し、漢語・漢字と巧みに使い分け、中国内地のほか、広大なアジア各地域を統治していった。

〈設問〉

(1) 下線部1の行った政策に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

41

- ① 西夏（大夏）では、部族制に基づく猛安・謀克を維持し、都が燕京に移された。
- ② 金では、南宋を崩壊させたのち、州県制を継承した。
- ③ 遼（契丹）では、遊牧民には部族制が、農耕民には州県制が用いられた。
- ④ 渤海では、宋朝の官僚制や都城プランが熱心に取り入れられた。
- ⑤ 西遼（カラ=キタイ）では、宋朝との和議を結んだのち、契丹の文化を維持した。

(2) 下線部 2 の歴史に関する記述 a ～ c の正誤の組合せとしてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

42

- a 司馬光は、自作農や小商人の保護，財源の確保，国防力の強化を図る改革（新法）を行った。
- b 北宋では，科挙が官吏登用法の中心として整備され，科挙の受験を突破できるのは，おもに経済力のある新興地主層の人々であった。
- c 唐代の則天武后は，門閥貴族を積極的に登用し，科挙官僚の政治への介入が抑制された。

- ① すべて誤り
- ② aのみ正しい
- ③ bのみ正しい
- ④ cのみ正しい
- ⑤ すべて正しい

(3) 下線部 3 の普及のために，7世紀に海路でインドに渡り，見聞をまとめた中国人の著者と著書は，次のうちどれか。

43

- ① 義浄『南海寄帰内法伝』
- ② 玄奘『大唐西域記』
- ③ 鳩摩羅什『仏国記』
- ④ 仏図澄『仏国記』
- ⑤ 法顕『南海寄帰内法伝』

(4) 下線部 4 に関する記述としてもっとも適切なものは，次のうちどれか。

44

- ① ローマ教皇は，モンゴル人との接触を試み，カトリックの布教のために使節を派遣した。
- ② ヴェネツィアの商人マルコ=ポーロは，陸路を利用して大都を訪れ，チンギス=ハンに仕えたのち海路で帰国した。
- ③ 羅針盤・火薬・絹の実用化の技術は，ヨーロッパからイスラーム世界をつうじて，大都に伝えられた。
- ④ 西域の彼方にすむ汗血馬は，元朝のときに東方へはじめて伝えられた。
- ⑤ 交鈔とよばれた硬貨が元朝のときに政府から発行されて普及し，多額の取引や輸送に便利のため主要な通貨となった。

(5) 空欄 5 に入る語句としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

45

- ① ウイグル文字
- ② 契丹文字
- ③ 西夏文字
- ④ パスパ文字
- ⑤ 満州文字

B 近代の帝国主義時代において、アジアを一つの共同体として再構築してゆくことを目指した日本人は少なくない。宮崎滔天は、中国の革命運動こそがアジアを救う道であると考え、戊戌の政変<sup>6</sup>後に日本に亡命した康有為や、革命家孫文と彼のもとに集まる留学生や華僑たちを支援した。この他にも、宮崎は、黄興や宋教仁、ファン=ボーイ=チャウ<sup>7</sup>といったアジアの民族主義者たちとも交流を深めた。他方、孫文は、三民主義を唱えて革命勢力<sup>8</sup>の強化を図った。1899年の中国行の途上で宮崎も目撃した興漢会成立の際には、三合会や哥老会といった政治的な結社<sup>9</sup>に協力を求めていった。辛亥革命後、政治の不安定な社会で民衆に新しい思想を広める運動が現れ、( 10 a )は白話(口語)文学を唱え、( 10 b )は『新青年』を刊行するなど、文学革命が進められた。

〈設問〉

(6) 下線部 6 の時代に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。

46

- ① この政変の前に康有為と同治帝は、国会開設や憲法制定による立憲君主制に向けての改革をおしすすめようとした。
- ② 政変の頃、国内各地で反キリスト教運動(仇教運動)がおこり、その後の騒乱によって8か国の連合軍は北京を占領した。
- ③ 改革に反対する保守派は皇帝と西太后を幽閉し、改革は短期間で失敗した。
- ④ アメリカは進出の遅れを取り戻そうと、ペリーの名で中国の門戸開放・機会均等および領土保全を求めた。
- ⑤ 日清戦争にて清の敗北が決したのち、清朝国内では富国強兵を目指して西洋の学問を導入する洋務運動が展開した。

(7) 下線部7が関わった出来事としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 47

- ① イスラーム同盟
- ② イラン立憲革命
- ③ 義兵闘争
- ④ タバコ=ボイコット運動
- ⑤ ドンズー運動

(8) 下線部8に関する記述としてもっとも適切なものは、次のうちどれか。 48

- ① 清朝は鉄道の国有化を断念し、国内民間資本で建設しようとしたため地方勢力の反発を招き、四川省で暴動がおきた。
- ② 孫文は革命諸団体の結集をはかり、1905年に日本の東京で興中会を組織した。
- ③ 辛亥革命がおこると、袁世凱は中華民国臨時政府と交渉し、宣統帝（溥儀）の退位を条件に孫文から臨時大総統の地位を譲り受けた。
- ④ 革命後も革命派は満州人打倒の主張を堅持したため、外モンゴルやチベットの独立を招いた。
- ⑤ 革命後も共和制は安定せず、袁世凱はみずから帝位につこうとしたが、孫文ら国民党がおこした第二革命によって失敗した。

(9) 19世紀半ばにキリスト教の影響を受けて組織された下線部9に関するもっとも適切なものは、次のうちどれか。 49

- ① 四川・湖北省境の山間部に結集した移住民が世界の終末の到来を説く教えのもとで反乱をおこし、ただちに鎮圧された。
- ② ウォードやゴードンの常勝軍が清軍に協力して反乱を鎮圧し、北京が陥落した。
- ③ 南京を首都に定め、アヘン吸飲や纏足などの習慣を禁止する政策をうち出した。
- ④ 指導者の洪秀全は、太平天国を建て、滅満興漢を唱えて儒教復活を目指した。
- ⑤ 太平軍を破ったのは、曾国藩の淮軍や李鴻章の湘軍などの漢人官僚による義勇軍（郷勇）であった。

(10) 空欄10aと10bの組合せでもっとも適切なものは、次のうちどれか。 50

- ① 10a 胡適      10b 陳独秀
- ② 10a 陳独秀    10b 梁啓超
- ③ 10a 李大釗    10b 胡適
- ④ 10a 梁啓超    10b 胡適
- ⑤ 10a 魯迅      10b 李大釗